

HP : <http://zenkyokitakyu.on.coocan.jp>

【検索 全教北九州】

## 学校に創造性と主体性を取り戻す運動を旺盛に取り組もう！

### 執行委員長あいさつ (要旨)

挨拶が遅れましたが、五月開催の全教北九州定期大会へ参加された皆さん、お疲れ様でした。現在、権限移譲の件で教育委員会と交渉をかさねていますが、教職員の勤務・労働条件の改善目指して、今年度も団結して運動の前進を勝ち取りましょう。

本日は、第9回全教北九州市教職員組合定期大会に参加ありがとうございます。開会に当たり、執行部を代表して挨拶を申し上げます。

さて、権限移譲により北九州の教職員が市職員へと身分が変わるまで1年をきました。この間北九州市の権限移譲担当と議論をかさね、教職員が市職になり不利を被ることがないよう交渉してきました。今後、市職移行に伴う教職員の労働条件、待遇、要求実現運動が後退しない取り組みを強化します。これからは、

県費教職員と違い、市費の職員として給与にしても、働く条件にしても、私たち組合が教職員の代表として市当局、行政と直接交渉し要求を実現する責務を負って来ますが、これは私たち組合の力量が試される一方で活躍の場も広がることを意味します。各職場においても、皆さんが職場の教職員の要求、声を聴き、実現する先頭にたっただけ、いきいきと働き続けるための職場づくりを進め、仲間を増やしていくことが重要です。

全教は、昨年二月の第三十二回定期大会で「組織建設3か年計画」を決め、全教の仲間を増やし、運動をさらに前進させようと提起しました。現在、全教北九州も、組合員の拡大に向け目標を設定し、達成のための具体的計画を策定し、この一年間の取り組みで青年を中心に組合員も増えています。

### 職場の多忙化をなくす取組を！

教育委員会は管理職に対し「効率的な公務執行体制の確立に努め、時間外勤務削減に取り組む」ことを毎年通知しています。しかし、人は増やさず、仕事だけ増やす今の教育行政の政策では教職員の長時間過密労働の実態は改善されません。過酷な労働環境は放置されたままです。ここ数年は学力向上に名を借りた自治体

その背景に全国一斉学力・学習状況調査があります。学力テスト体制は、教員から「子どもと向き合う時間」を奪い、得点競争の対応でさらに現場は多忙化が進みま

が加わり、さらに多忙に拍車がかかることが危惧されます。

組合は、子どもと教育、そして教職員の勤務・労働条件改善に向け「少人数学級」をすべての小・中学校で早期に実現させるため、街頭宣伝や市議会請願、PTA協議会への働きかけを強めます。

**立憲主義、平和主義を守ろう！**  
平和の問題について触れます。

戦後七十年、平和を願う国民の粘り強い運動と憲法9条の力によって、自衛隊が海外で人を殺すことも、殺されることもありませんでした。しかし、昨年7月政府・与党は、衆議院での安全保障関連法案を多くの成立反対の声を押し切り採決を強行し、現在施行されています。

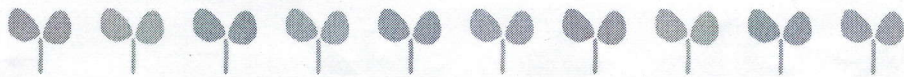
今も世界のいたるところで戦争やテロが起こっています。もし政府により「戦争法」が発動されれば、戦後七十年日本国民が守り続けてきた平和を投げ捨て、「戦争する国」に国のあり方を変えることにつながるようになります。また、「戦争する国」では、平和な日本を未来の子供たちに渡せなくなります。教職員組合として、そのような「戦争法」を絶対に認めることはできません。戦争法廃止に向け、「戦争法廃止を求める2000万人署名」の積み上げを、この北九州でも取り組みましょう。

### ひびき灘

「ニッポン一億総活躍プラン」が政府から提唱された。女性が仕事をもちながら子育てを産み育てられるよう長時間労働を是正したり、非正規労働者の賃金を上げた政策がいくつも並ぶ。これが実現したら、教職員も働きやすくなる。

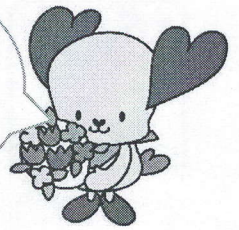
しかし、なぜ教員に長時間労働が定着しているのか、原因を見定め、そこに切り込む必要がある。

長時間の残業や休日出勤の根底には教員の働き方がある。教員は職務の範囲が限定されておらず、このため構造的に仕事が増えがちになる。このプランでは、仕事と同じなら正規、非正規を問わず賃金を同じにする「同一労働同一賃金」の実現もめざすとした。これも「教育に臨時はない」という意味でも至極当然である。しかし、雇用契約において具体的職務を決めて結ぶことを行っていない教員にとって、結果として無定量的な労働を強いられることになる。そうならないために、諸外国ではあたりまえの職務や労働時間を明確にして雇用契約を結ぶようにすることや時間外労働、休日労働を厳しく規制する法律も必要だが、財界の目を気にする政権では難しいのではない。当面、超過勤務の温床となっている教職調整額(給料の4%)の廃止と、労働に見合った残業手当の支給が長時間労働をなくす有効な手段になるだろう。



# 夏休み期間中の組合行事・日程

いろいろ行事  
盛りだくさん！  
参加お願い！



## ❖ 権限移譲小交渉（日程）

- ◎ 7月29日 8月4日 8月8日 8月17日 8月22日 以上5回 於：北区役所
- ◎ 夏休み期間中の小交渉は、勤務条件「給与制度」「勤務時間・休暇等」旅費制度」に係る制度項目について争点整理をし、要求内容の検討を中心に行います。

## ❖ 2016年度全教・教組共闘自治体要請キャラバン

- ◎ 8月18日（木曜日） 10時より 於：福岡県庁舎  
※12時より福岡市天神にて街頭宣伝行動も行います。
- ◎ 子どもと教育を守る取組として、全国各地で自治体要請行動（各県知事部局、県教育委員会に対し）が実施されています。教職員に留まらず、保護者、住民への理解と共感を広げ、教育共同の輪を広げる契機にもなる取組です。

## ❖ 2016年度 教育のつどい（教育研究全国集会）

- ◎ 8月19日（金）～ 21日（日） 於：静岡市  
・全教北九州より6名の先生がレポート参加します。
- ◎ 教育のつどいは、全国から教職員だけでなく教育研究者、子育てにかかわる保護者など多彩な参加者によって開催される研究集会です。全教北九州からはレポート参加を含め10名が集会に参加、交流します。

## ❖ 第63回福岡県民主教育研究集会 in 北九州（福岡民教研集会）

- ◎ 8月27日（土）、28日（日） 於：27日 北九州市立大学 28日 田原小学校
- ◎ 組合教研の位置づけでもある本集会です。本年度は、記念講演に、SEALDsの奥田愛基さんをお呼びしています。山口祐二さん「子どもの気持ちを聴くスキル」の特別講演も楽しみです。その他分散会、学びの場など盛りだくさんの教研です。現地実行委員長として青年部の宮地先生が奮闘中です。現場の先生方も是非参加してください。

### 全教平和のつどい in 広島

- ・8月5日（金曜日） 全教広島事務所、市内フィールド・ワークなど
- ・8月6日の原水禁世界大会に向けて全教の大会参加者が集まり「前夜祭」として講演や大会に招かれた海外代表の挨拶などがあります。全教北九州からは執行委員を中心に7名が参加します。

### 8月定例会

- ・8月30日（火曜日） 18時より 高見市民センター（予定）
- ・権限移譲交渉の進捗状況の報告。または、最終交渉に臨む組合としての方針についての提起及び検討をします。最終交渉が22日になる場合もあります。その場合は、MLにて組合としての方針を提起し、意見を集約します。参加をお願いします。